クタン		车 再 門		開講年度	平成29年度 (2	2017年度)	---------------------------------------	 業科目	短期イン	ターンシッ	<u>,                                    </u>	
<u>//田/</u> 科目基礎		<u>, , , , , , , , , , , , , , , , , , , </u>	J 1/2	<u> </u>	] 1 /3×25 — /× ( /	2017 +/又)	17	<u> </u>	131/41 1 2	<u>, , , , , , , , , , , , , , , , , , , </u>	<u> </u>	
17日 <u>季以</u> 科目番号	EIHTK	025	.7			科目区分		専門 / 選	tp			
190番5 授業形態			<u>'/</u> ・実習				 六数	履修単位				
<del>以来心思</del> 開設学科			<u>(* 天自</u> 【工学科			対象学年	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		準位: 1			
<del>加成于何</del> 開設期		前期				対象学年 4   週時間数 2						
				ラられた冬宝		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·						
<del>数17首/教</del> 担当教員	423		は靖仁			· 其作						
<del>===35.65</del> 到達目標	<u> </u>		V 215 III									
1. 企業等 2. 実際の 3. 職業額	等における体の企業を理解 別企業を理解 関や社会人で	罹でき、	将来の就	だこれ おりゅう おおれ おおれ おおれ おおま おおま おま おま おま おま おま おま おま おま おま れ れ おま とり おま おま れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ	現力、人間関係を学 な情報を得る。	÷.5%.						
ルーブリ	ノック					T			1			
				理想的な到達し					シベルの目安			
評価項目1				企業等における 、理解力、表現 ぶことができる	企業等における体験により対話力 、理解力、表現力、人間関係を学 ぶことがある程度できる。			、理解力	企業等における体験により対話す、理解力、表現力、人間関係を見ぶことができない。			
評価項目2				実際の企業を理 職活動に有益な できる。	実際の企業を理解でき、将来の就職活動に有益な情報を得ることがある程度できる。			職活動に	実際の企業を理解でき、将来の 職活動に有益な情報を得ることが できない。			
評価項目3	3			職業観や社会人 につけることが	職業観や社会人としての自覚を身 につけることがある程度できる。				職業観や社会人としての自覚を身 につけることができない。			
学科の至	引達目標項	目と	の関係									
JABEE F.	JABEE H											
教育方法	5等											
概要		や指	導者との	)応対、意見交持	企業で実践すること 奥、報告書の作成を	通じて対話力や表現	現力を	高める。			る。担当者	
授業の進め	か方・方法				と方法を明確に把握				習教育を受	ける。		
<sup>注意点</sup>  授業計画	 5ī	美智   評価	報告書、 基準:6	実習受け入れた 0点以上を合格	企業担当者の評価お とする。	ばよび発表を平均し。 	て評価。	する。 				
又未可但	<u> </u>	週	控头	 業内容			油ブレ	の到達目標	<u> </u>			
		旭					旭して	の判廷日依	<u> </u>			
		1週	اع	翌受け入れ企業等の実習テーマ・計画に基づき、主 して前期の夏期休暇期間中、約1 ~ 3週間程度、 場体験と実習業務に携わる。								
		2週										
	1.0+0	3週										
	1stQ	4週										
		5週										
		6週										
前期		7週										
刊升		8週										
		9週	-									
		10週										
		11週										
	2ndQ	12週										
		13週										
		15週										
		16週										
モデルー	1アカリコ		 ムの学	習内容と到達		l						
<u>こファレー</u> 分類	, ,,, , -		<del>ムッ」。</del> )野	学習内容	学習内容の到達目	 標				到達レベル	授業週	
			7323	1	企業等における技術者の実務を理解できる。			2	前1			
専門的能力					企業人としての責任ある仕事の進め方を理解できる。			2	前1			
					企業における福利厚生面や社員の価値観など多様な要素から自己 の進路としての企業を総合的に判断することの重要性を理解でき			2	前1			
		能力 イン 比 シッ			る。 企業における社会的責任を理解できる。			2	前1			
	, 専門的領		′ンターン	/ インターン	企業活動が国内外で他社(他者) とどのような関係性を持つかを理解できる。				2	前1		
	の実質化		<i>゚</i> ッ゚゙゙゙゚゚゚ゔ゚゚	シップ	高専で学んだ専門分野・一般科目の知識が、企業等でどのように活用・応用されているかを理解できる。				2	前1		
					企業人として活躍するために自身に必要な能力を考えることができ、それを高めようと努力する姿勢をとることができる。			2	前1			
					コミュニケーション能力や主体性等の「技術者が備えるべき能力」の必要性を理解できる。 実際の企業人等との仕事を通して自身のキャリアデザインを明確				2	前1		
				ı	宇阪の企業1年に	の仕事を通りて中	色の土・	ヮリマギザ	イト, た叩応	2	前1	

		1	社会経験をふまえ、 要であることを認識	ことが必	2	前1						
			実務体験を企業や職 行動ができる。	<b>繊種とのマッチンク</b>	がの場として考えて	積極的な	2	前1				
評価割合												
	実習報告書、実 習受け入れ企業 担当者の評価お よび発表			態度	ポートフォリオ	その他	合計					
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100					
基礎的能力	50	0	0	0	0	0	50					
専門的能力	50	0	0	0	0	0	50					
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0					